

Loosely trapped surface (緩捕獲面)

白水徹也

名古屋大学多元数理科学研究科教授

日時：4月23日(日) 10:30 から約1時間

場所：第21講義室

4月23日(日)10:30 から第21講義室で名古屋大学多元数理科学研究科教授の白水徹也さんにセミナーを行って頂きます。内容は数学的ですが、ブラックホール観測にも関係しそうな研究です。お時間のある方は是非ご参加ください！

講演概要

ブラックホールに関する観測可能な諸現象はブラックホールの外側に存在する光の閉じた軌道の存在が重要であることが知られている。このようなブラックホールの外側の強重力を特徴つける2次元面(緩捕獲面)の導入を行い、その性質について議論する。特に、ある自然な条件下において、その面積に上限 $4 \pi (3Gm/c^2)^2$ が存在することを示す。ここで m は系の質量。また、等式が成り立つ場合に Schwarzschild 時空になることを示す。さらに今後の課題について議論したい。